

本資料は 2025 年 5 月 26 日付で技術諮問委員会より提出された報告書に対して、NRRC 所長より出した返信レターを参考までに原子力リスク研究センターにて仮訳したものです。正式な報告書は英文版の原文のみとなりますのでご注意ください。

原子力リスク研究センター
一般財団法人 電力中央研究所
〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1

ジョージ・アポストラキス
原子力リスク研究センター所長

2025 年 6 月 19 日

ジョン W. ステットカー氏
技術諮問委員会委員長

件名：2025 年 5 月 26 日付け TAC レター「リスク情報を活用した格納容器漏えい率試験ガイドライン」について

ステットカー委員長

2025 年 1 月 13 日付のレターレポートにおけるコメントが本ガイドラインに適切に反映されているとの委員会の結論に感謝申し上げます。NRRC は TAC の結論と提言について、以下の通り回答する。

NRA による日本電気協会規格 JEAC4203-2017 のエンドースの時期を考慮して、PWR ユニットと BWR ユニットに対して、本ガイドラインを用いた試行適用を行い、本ガイドラインに必要な改善点を特定する。

敬具



ジョージ・アポストラキス（本人署名）